

事業所名

めやすばこ・きっず

支援プログラム（居宅訪問型児童発達支援）

作成日

2024年

12月

1日

法人（事業所）理念	・利用者主体のニーズの追求 ・ナンバーワンの福祉サービスを目指す ・職員が働きやすい職場作り							
支援方針	・お子さまの様子や成長、発達段階などの評価に基づき、個々に合ったねらいや活動を検討していきます。 ・地域や関係機関との連携を図り、地域での生活や将来について一緒に考えていきます。 ・ご家族の方と一緒に支援を進めることで、お子さまはもちろん、ご家族のウェルビーイングの向上も目指します。							
営業時間	9時	00分	から	16時	00分	まで	送迎実施の有無	なし ※ご自宅へ訪問支援員がお伺いさせていただきます。
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	・お子さまの心身の状態について細やかに観察、チェックを行い、小さな変化にも気づいて対応します。 ・日常生活における基本的な動作についての支援を行い、お子さまが持つ生活能力の向上を図ります。 ・生活リズムを整え、健康的に日中の活動を行うことができるようにサポートします。						
	運動・感覚	・感覚に働きかける遊びを通して、視覚、聴覚、触覚、嗅覚、前庭覚、固有覚等の感覚から情報をキャッチする力を育みます。 ・遊びの中で体を動かす機会を設けることで、日常生活を送る上で必要となる移動や姿勢保持、運動動作の習得を目指します。						
	認知・行動	・玩具や教材・教具を使用した遊びを通し、物との関わりを豊かにすることで、生活の中で分かることやできることを増やしていきます。 ・お子さまの好きなことや興味を活かした活動を提供することで、見る、聞く、触るという行動を促し、身の回りの物事への注目・理解に繋げていきます。						
	言語 コミュニケーション	・お子さまにとって理解しやすい情報を整理し、豊かにコミュニケーションが取れるような手段・方法を検討します。 ・言葉や身振り、表情、視線運動等、お子さま一人一人に合ったコミュニケーションの方法を探り、意思表示のためのサポートを行います。 ・人と関わり合う経験を積むことで、コミュニケーションへの意欲を引き出していきます。						
	人間関係 社会性	・安心できる環境の中で家族以外の人とのかかわりを積み重ね、愛着の形成や信頼に繋げていきます。 ・お子さまの好きな遊びを広げながら、遊びを通して人との関わりを経験し、社会性を高めていきます。 ・将来、地域において安心した生活が送れるよう、安心して関わることでできる相手を増やしていきます。						
家族支援	・家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助 ・子育てや障害等に関する情報提供				移行支援		・移行書、サポートブックの作成 ・外部機関との連携	
地域支援・地域連携	・地域移行に向けた情報提供や連携 ・リハビリ見学の実施や医療機関との情報共有				職員の質の向上		・外部講師の方を招いた勉強会などを定期的実施	
主な行事等	保護者向け勉強会、合同茶話会 等							